

「新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方」を策定しました

市民ミュージアムは、令和元年10月12日の令和元年東日本台風により被災し、長期に渡る休館を余儀なくされており、復旧・復興に向けたあり方等について、文化芸術振興会議に設置された「市民ミュージアムあり方検討部会」において審議され、令和3年7月に答申が提出されました。

答申を踏まえ、本市にとってどのような新たな博物館、美術館が必要であるかを示すため、「新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方（案）」を取りまとめ、広く市民の皆様からの御意見を募集し、その結果を踏まえ、「新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方」を策定しました。

1 意見の募集期間

令和3年9月1日（水）から令和3年9月30日（木）まで

2 実施結果の概要

意見提出数（意見件数）		71通（265件）
内 訳	電子メール	50通（189件）
	FAX	18通（60件）
	郵送・持参	3通（16件）

3 資料

資料1 「新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方（案）」に対するパブリックコメント手続の実施結果について

資料2 新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方（概要版）

資料3 新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方

4 その他

意見募集の結果については、川崎市ホームページに掲載しています。

<https://www.city.kawasaki.jp/templates/pubcom/250/0000131403.html>

問合せ先
川崎市市民文化局市民文化振興室 平井
電話 044-200-2294